

# 商品説明

品名 丸棒チャック 型式 GB-TR1-M12

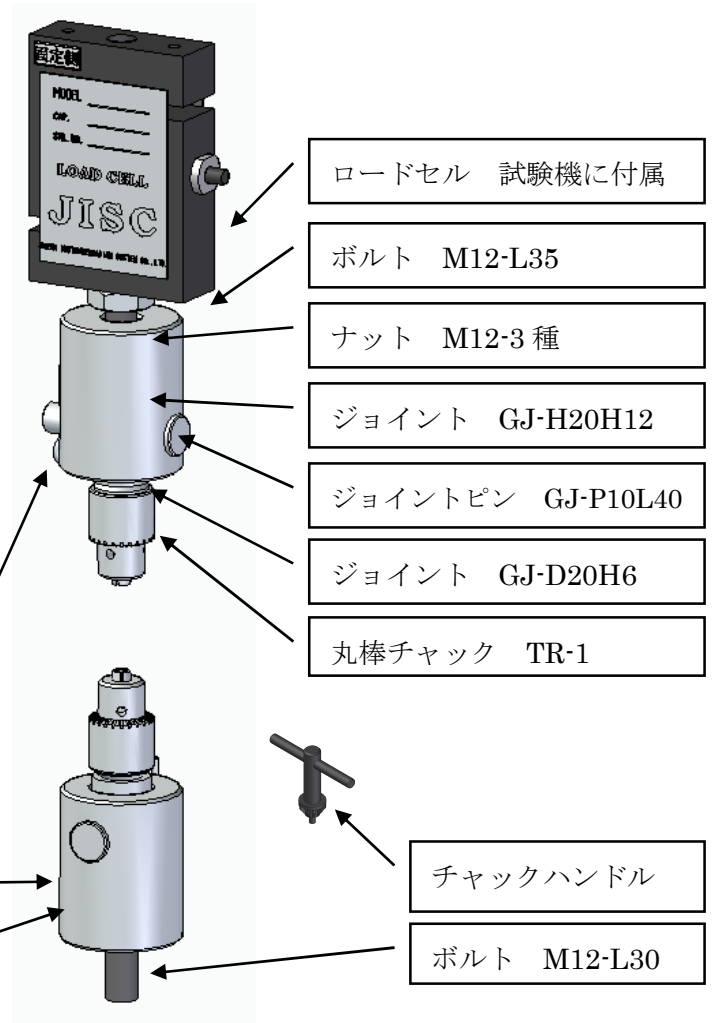
## 仕様

適応	秤量 3kN 以下の試験用
試料寸法	φ0.5～φ3
耐荷重	3kN

## 商品内容

丸棒チャック TR-1	2 セット
チャックハンドル TR1 用	2 個
キャップボルト M6-L15	2 個
ジョイント GJ-H20H12	2 個
ジョイントピン GJ-P10L40	2 本
スナップピン GJ-JNSPN10	2 個
キャップボルト M12-L40	1 本
キャップボルト M12-L25	1 本
ナット M12-3 種	1 個

スナップピン GJ-JNSPN10
ジョイント GJ-H20H12
ジョイントピン GJ-P10L40



## 使用方法

- ①ロードセルが M18 の場合、変換ネジ GJ-M18-N12 (別売品) を取付ける
- ②ジョイント GJ-H20H12 に M12-L30 とナット M12 を通し、  
ロードセルにねじ込み、3mm 程度の隙間を持たせて、ロードセルに固定する
- ③ジョイント GJ-H20H12 を試験機のベースプレートに固定する。
- ④図のように、ジョイントピンによって丸棒チャックを取り付け、スナップピンで抜け止めをする。
- ⑤最初に試料を上側のチャックに掴んで、締め込む
- ⑥荷重表示を ZERO にする
- ⑦下のチャックの口を広げて、ロードセルを下降させ、適当な長さを差し込む
- ⑧下のチャックを締め込む。このとき、チャックの重みの分マイナス荷重となる
- ⑨試験を開始する

注意) 秤量の小さいロードセルには取り付けられません。

ロードセルの受感部には容量以上の力を加えないでください。

試験を繰り返すとネジ部が緩むことがあります。定期的には増し締めをして下さい。

上下チャックの芯が合っていないと測定誤差の要因になります。